

伊方町学校再編計画（第二次） 大久小学校区地域説明会

○日時：令和7年6月9日（月）19：00～20：10

○場所：瀬戸公民館四ツ浜分館

○対象：大久小学校区域区長、副区長（参加者7名）

○主催者側出席者：教育長、教育委員、事務局

○次第

- 1 開会
- 2 教育長あいさつ
- 3 伊方町学校再編計画（第二次）説明
- 4 質疑応答、意見交換
- 5 閉会

○説明内容

事務局より、伊方町学校再編計画（第二次）の概要説明を行った後、今回の説明会の主旨は、計画に沿って再編合同準備委員会を立ち上げる事についての、理解を得るためのものである事を説明し、質疑応答、意見聴取を行った。

○質疑、意見

（参加者）同意書を出すために地区総会を行う必要があるのか。

（町）町見地区でも同様の説明会を行い、地区の色々な集まりで意見を聞いた上で、判断していただきました。どういう形で意見を集約するかは、各地区にお任せします。

（参加者）学校再編はPTAが主体であって、地区は補助的な立場ではないか。

（町）学校は地区にとっても重要な施設であり、地区の意見を反映せずに統合することはできませんので、地区の同意もいただきたいと思います。

（参加者）統合に関しては反対ではないが、無条件に賛成ではない。これから先の事について、どういう形を想定しているか詳しい説明がない。

（町）これから先の事については、3つの小学校の合同準備委員会を立ち上げて、話し合いで決定し、改めて保護者や地区の皆様、議会の同意を得る事となります。

（参加者）教育委員会でこれまでにシミュレーションして、統合後のプランを立てていると思うので、そのプランを紹介してもらえないのか。

（町）本日は準備委員会を立ち上げるかどうかの説明会になります。

（参加者）計画を策定した段階で、この説明会を開いていれば、何回か総会もあったので話し合う事ができた。7月末までに同意書を出してほしいと言われても時間がない。

（町）提出の期限を延長します。

（参加者）他の市町の例であるが、3つの小学校を一つに統合し新たな学校を作るという事だが、三崎小学校も一度閉校して新たな学校という事になる可能性もあるのか。そういう事は三崎の保護者や住民もある程度想定しているのか。

（町）他市の例についての経緯や詳細がわかりませんが、伊方町教育委員会では、保護者や地域の方が参加する準備委員会で、学校の統合の形を話し合う事としています。

（参加者）1年半後に三崎小は閉校して新しい学校にという事になったら、三崎の保護者は納得するのか、この統合はなしという事になれば、三机や大久が宙ぶらりんになる。もっと早め

からそういう会を持つべきではないか。それから、スクールバスのルートについて現在のプランを説明してほしい。

(町) スクールバスのプランの概要は用意しており、保護者にも説明しています。地域から特にスクールバス運行に要望があれば検討します。

(参加者) 例えば川之浜、大久で一便、三机は別の便を運行する、というような具体的なプランを教えてもらいたい。

(町) まだ案の段階ですが、例えば足成は距離があるのでそこで一便、三机、塩成で一便、川之浜、大久で一便を想定しています。

(参加者) そういう具体案を聞かずに同意せよという事か。

(町) そういう事を皆で話し合い決定するための準備委員会を立ち上げることについての同意となります。

(参加者) 車両や運転手が確保できるかで地域巡回バスにも影響するという心配もあるので、そういうものを早めに示してもらわないと住民としては安心できない。

(町) 委員会の話し合いが進めばお示しします。

(参加者) 準備委員会を設置するための同意書を出すという事か。統合のプランに同意するのではないのか。

(町) まずは統合を前提とした準備委員会で話し合いをするための同意をいただきたいと思います。話し合いがまとまれば、改めて、統合の具体的な計画についての同意をいただきます。伊方町教育委員会としては、保護者、地域、場合によっては子どもたち、そして教育委員会でよく話し合い、計画を立てて、最終的に合意を得るという形をとっています。九町地区もそういう形で進めています。

(参加者) 地区は統合についての同意はしなくてよいのか。

(町) 順調にいけば来年の2月頃に、合同準備委員会で全てのすり合わせができた段階で、もう一度、説明をして統合の同意をいただき、調印という事になります。

(参加者) 三崎も瀬戸も人は減っているので、統合しても何年後かには、伊方小と統合になるのではないのか。

(町) そういうことが無いように計画を立てています。また、人が減らない手立てを今後も考えていきます。伊方小との統合となると、小学生が通学に1時間以上かかる状況も想定されるので、好ましくないと考えます。

(参加者) 将来的に三崎小に児童が1人になっても、1時間以上の通学距離になれば統合はしないのか。

(町) その時は保護者や地域の意向を確認しながら検討する事となります。

(参加者) 学童保育についてのプランを教えてほしい。

(町) 現在、保護者の要望を調査中です。

(参加者) 大久小の学童は校舎の中にあるので、跡地利用の兼ね合いもあり、その場所に新たに建てるのがよいと思うが、そうすると間に合うのか。

(町) 大久地区に残すか、三崎の方がよいのか保護者の要望も聞きながら検討する事となります。

(参加者) 資料に、保護者の要望で学童のバスを出してほしいと書いているが。

(町) 意見の一つとして出ていますが、全体の意見ではありません。そういう意見を集約するための準備委員会をもちます。

(参加者) できるだけそういう情報がほしい。今日の議事録もHPに公表してほしい。例えば九町小の議事録を見れば、大久、三机も参考になる。

(町) 概要の議事録を公表します。

(参加者) この事のために総会を開くのは難しい。地区の行事が非常に多くなっている。町や福祉協議会等、それぞれで会議や行事等を実施されると区長は多忙になり、過疎化の地区は区長のなり手もなくなっている。

(町) できるだけ色々なものの簡素化や会議等も少ない数で済むよう検討します。

九町のある地区では、昨年、九町小学校の再編準備委員会設置の同意について、7月の奉仕作業の時に、意見を聞いて同意を得たと判断したそうです。総会を開くより奉仕作業の方が人が集まるようです。

(参加者) 奉仕作業の時に話をしていたら作業にならないし、終わったら解散する。各地区によって状況は違うが、一応やってみる。

(参加者) 自分の地区は実長会があって、その時に話を聞くが、住民全員の話は聞けない。

(町) その辺りは区長の判断になりますが、住民一人ひとりの同意を取るのは難しいと思いますので、できるだけ多くの方の意見を反映させていただき、準備委員会で検討する事を了承するかどうか判断ください。

(参加者) 九町の学童クラブはどうなっているのか。

(町) 九町地域の保護者が望む方向に持っていくよう検討中です。

(参加者) 合同準備委員会を作るとの事だが、自分の地区は随分昔に学校も無くなり、分からない事ばかりで、あれこれお願いされてもできないが、できる協力はする。

(町) 準備委員会のメンバーの案としては、3校の保護者代表、保育所の保護者代表、地区の代表の方に入ってください、地区の意見も反映します。三机、四ツ浜、三崎地区の代表の方に入ってください、校歌や校訓、制服をどうするか等も、一緒に話し合ってください。

(参加者) 各校で準備委員会を設置するとの事だが、その人選は教育委員会がするのか。

(町) 各校の準備委員会の人選は各校保護者を中心に人選していただきますが、合同準備委員会は町が設置します。それぞれの委員会で各校区の事を話し合い、それらを合同準備委員会ですり合わせます。

(参加者) 合併は賛成だが、跡地問題を並行してやっていかないといけない。それはどの課が担当するのか。

(町) 教育委員会だけでは判断できない内容なので、全町的に対応することになります。町の方針に加え、地区の要望、保護者の要望等を聞きながら、跡地検討委員会という組織があるのでそこで検討します。

(参加者) 閉校してから考えるという事になるのか。

(町) まずは同意をいただかないと前に進めません。

(町) 他にご意見はございませんか。

(町) 先ほど同意書の提出は、7月では無理との事だったので、8月末での提出をよろしく願いいたします。本日は、ありがとうございました。